

SEG 中1 多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント(速報版)

2019/6/30

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中1 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者の皆さんからのご意見・コメント、■はSEGからの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してはコメントを掲載しておりません。また、重複しているコメントについては一部割愛させていただいています。また、いただいたコメントに一部加筆修正をさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中1多読Cクラスのアンケートから

■保護者の一部の方からは、「読んでいる本がやさしすぎる」との意見をいただいています。しかし、中1の夏までは(人によっては、その後も)やさしい本を中心に読んでもらう予定です。というのも、中1Cクラスですぐ難しい本を読んだ生徒は、中2・3で伸び悩む例が非常に多いのに対し、中1の時にやさしい本をしっかり読んだ人は全員が着実に中2以降グングンと伸びているからです。

上記の理由から、1学期は、ORT1+～ORT3を中心にやさしい本を読んでもらっています。ORTについては、6冊読んだら、表現の定着を確認するQuizをやってもらっています。みなさん、小学校から英語を熱心にやってきた方ばかりなのですが、残念ながら、小学校のときは、綴りや文の規則を意識していなかった方が多く、実際に書いてもらうと、綴りや、基本文法内容(進行形の作り方、疑問文の作り方)が定着していない方が大多数なのが現状です。最初は、0点～2点が続出でしたが、Quizも10回を超すなかで、基本動詞の活用(3単現、過去形)は定着し、得点も上がってきたのは嬉しい限りです。しかし、穴埋めでなく、全文を書くとなると、まだまだ、疑問文の形を間違える生徒さんが多くいます。ORT5が読み終わるまでは、毎週Quizを行って、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさん一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、だんだんとより難しい本も薦めていきます。中1の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、(本人的には楽しくても)無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかり読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご理解ください。

- 多少チャレンジの本も渡されて読んでおり、頑張っ取組んでいる。
- 英語でたくさん本を読むことができ楽しい。
- とても楽しく通わせていただいております。多読の卒業生ということもあり、講師ご自身の経験談をうかがうことも楽しみの一つになっているようです。
- 今までの自分の読み方が何となく読み飛ばしていたと気づけて良かったと言っています。
- かわいいイラストの絵本をたくさん読めて楽しい。

- 娘は疑問点を読み流せないタイプなので、お話中の表現等、翌週に先生に質問するようにしているようですが、大変丁寧に答えてもらえるようで、頼りにしているようです。学校の授業で分からなかったところも教えていただいたりしています。中間などで忙しいときは、ほとんど本を読めない時もありますが、個人個人なので、マイペースに調整できるのが、プレッシャーにならず良いと思います。
- いろいろな本が読めて楽しい。
- 本人のレベルに合わせていただいているので、負担になることなく授業や宿題をやっています。
- 歌や絵本など、さまざまな種類の本があるので楽しいと話しています。
- 面白い本が多い。楽しい。
- 自分の好きな本が読めて、楽しいそうです。もう少し難易度を上げてもらってもいいようです。
- 今の段階では本の内容は理解できており、楽しいとの事です。
- 宿題などで出る文法の問題は難しい。子供のレベルより高い内容だと思うが本人はレベルに抵抗は感じていない。クラスメイトが面白く、参加意欲を持っている。
- 楽しんでるようです。
- 少しずつ出てくる単語が難しくなっている気がするが、無理なく理解でき読めています。
- 本がとても面白いと申しております。特に ORT が面白くて、どんどん読みたくなるそうです。
- とても楽しいようです。ただ、クラスみんなより読む時間がかかるので、自分だけ出来ないと劣等感があるようです。
- 聞いてもあまり話さないなので、何をしているのか、こちらはよく分からない状況です。先生が選んでくれた Oxford の本を読んでいて、文法はやらないと言っていました。一時間半どのように過ごしているのか、お聞きしたいです。
- 本を読むのは楽しいけれど、今のレベルで自分の役に立っているのかは分からない。
- やさしい英語の本をしっかりとたくさん読む方が、難しい本を読むより、英語で考える脳が育っていきます。また、2学期以降、しっかり読めている生徒さんには、レベルを上げていきますのでご安心ください。また、2学期からは多読の授業で、英作文も行い、自分が分かっていない文法事項を整理してもらいます。
- クラスの方がどのくらいの量の多読をしているか気になってしまう様子です。
- 他人と比べるのではなく、過去の自分と比べるようにしてください。
- とても楽しい。文法説明が分かりやすい。
- 学校の英語の授業よりも楽しいと言っています。

- 本が読めて楽しい。
- 楽しい。先生が面白い。
- とても良い。
- 自分に合った本を選んでくれている。森田先生の旅の話がすごくためになる気がする。
- 8割の意味が分かればいいと言われているので、想像を膨らませながら読んでいるとのこと。自分で思っている本の内容が正しいのか不安な時もあるようですが、本が好きなので楽しんでいるようです。
- いろいろな本があって楽しいと話しています。
- 授業は面白いが、もう少し難しい本が読みたいと話しております。
■冒頭に述べた理由により、夏休みまでは本当にやさしい本を中心に読んでもらいます。
- 本人はあまり話しませんが、子供のレベルに合わせて課題をいただける点がありがたいと思っています。
- いろいろな本を紹介していただき、読むことができることが楽しいと申しております。
- 春期講習の多読パートはとても良かったけれど、YL をかなり下げられてしまったことや、既読の本だと申し出ても本を変えてもらえないなどの不満があるようです。
■担当の講師が変わると、いったんレベルを下げ、上げても大丈夫と確認できてから再度レベルを上げていきます。これは、通常のプロセスですのでご了解ください。既読の本については、できるだけ避けるよう、担当講師の方でもより注意したいと思います。
- 英語の力がつくと申しております。
- あまり内容について話してくれない。楽しいとだけ。
- 分かりやすく楽しいと話しています。また簡単だ、と生意気にも話していますが、それ以上聞いても面倒くさがり、話しません。
- 本の内容があまりない。
■冒頭に述べた理由により、夏休みまでは本当にやさしい本を中心に読んでもらいます。
- 少し遅れてしまっているため「できるだけ追いつきたい」と、「今日はこのくらい進んだ」「分からない単語が多く質問した」と、積極的に参加している様子です。
- 吉井先生が本の感想を丁寧に聞いてくださるので、話しやすく、本の面白みが増す。
- 簡単な本から読み始めるので、無理なく楽しく読める。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

■保護者の一部の方からは、「読んでいる本がやさしすぎる」との意見をいただいています。しかし、中1の間は(人によっては、その後も)、やさしい本を中心に読んでもらう予定です。というのも、中1の時にすぐ難しい本を読んだ生徒は、中2・3で伸び悩む例が非常に多いのに対し、中1の時にやさしい本をしっかり読んだ人は着実に中2以降ぐんぐんと伸びているからです。

上記の理由から、Bクラスでは、ORT1～ORT2を中心に読んでもらっています。ORTについては、3冊読んだら、表現の定着を確認するQuizをやってもらっています。小学校から英語をやってきた方も多いのですが、残念ながら、小学校のときは、綴りや文の規則を意識していなかった方が多く、実際に書いてもらおうと、綴りや、基本文法内容(進行形の作り方、疑問文の作り方)が定着していない方が大多数なのが現状です。最初は、0点～2点が続出でしたが、Quizも10回を超すなかで、基本動詞の活用(3単現、過去形)は徐々に定着し、得点も上がってきたのは嬉しい限りです。しかし、穴埋めでなく、全文を書くとなると、かなりやさしい文章でも間違える生徒さんが多くいます。ORT5が読み終わるまでは、3-6冊ごとにQuizをし、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさん一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、ちょっとずつレベルを上げていく予定です。とはいえ、中1の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかり読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご理解ください。

○普段は日本語の本をほとんど読まない子でしたが、英語の多読は楽しみながら続けられています。宿題も自ら進んで行い、学校の成績も良好です。

○楽しいと申しております。

○ためになる。

○本が面白くない。

■初期のうちは、やさしい絵本が中心となるので、そう思われる方もいるかと思います。英語力・読解力が上がるにつれて、より面白い本が読めるようになります。英語力が上がるまでは、非常にやさしい絵本の読書が中心になることをご了承願います。

○毎週とても楽しみに通っております。ただ、文法や単語など、分からないことを気に留めない性質なので、少々心配しております。

■多読をしていると、中3位から、文法や単語も、びっくりするほど伸びていきます。ですので、初期の段階では、細かいことを気にしなくてもかまいません。

○面白い本に当たった時は嬉しそうにしています。

○いつも大変お世話になりありがとうございます。授業は毎回とても楽しいと申しております。ただ、なかなか家庭学習の時間がとれず、また、見ているとほとんど辞書をひいていないのですが、語彙力がこれで上がるのかといささか心配しております。

○楽しみながら取り組んでいますが、少し文法が不安なようです。

- 少しずつ難しい本をいただけて、喜んでいます。どんどん学習したいようです。自分に合った本を勧めてくれたら、より嬉しいそうです。
- とても楽しいうえに、発音等、身につけているように感じる。知っている単語も増えた。読んだ単語の数がはっきりと分かるので、達成感がある。
- 生徒に合わせてとても丁寧に教えてくださり、無理なく授業についていけると言っております。
- あまりクラスについて話しませんが、授業にはついていけているようです。宿題の量もちょうどいいと言っていました。
- 通っている学校では体験・学習できない内容を知ることができる。これが外国の学校の授業なのかな。
- 英単語数が増えていくのが楽しいと話しています。
- 特に話はありませんでした。
- 楽しく取り組めている様子です。
- 解説が分かりやすい。
- 楽しいと言っています。
- 楽しく授業に参加しているようです。
- 楽しいと言っているが、確認テストが2回あるのが負担と。
- だんだん読めるようになり、楽しくなってきたそうです。
- 景山先生には細部にわたって丁寧に教えていただいていると話しております。
- 英単語のチェック(テスト)をしてほしい(渡邊英先生のように)。
- ちょうどいいと言っています。たまにテストで分からないところもあるくらいで、程よいそうです。
- とても楽しい。早く1万語突破したい、とのこと。
- とても楽しくて分かりやすい。発音、単語も深く学べるので良い。
- 授業がとても楽しいと言っている。

- 勉強の具体的なテクニック(暗記方法など)や授業に関連した雑学を話していただけるのでとても楽しいと申しております。
- 読書などの宿題は嫌がらず自ら取り組んでいます。
- 本の読み方や発音を教えてもらえるところが良い。
- 先生が優しくて分かりやすい授業だと話しています。
- 家では多くは話しませんが、Q1、Q2ともに、他の英語塾よりも、SEGの方が自分に合っていると申しております。(幅広く本が読める)読書好きであることと、外国人講師にも学ぶことができる点が気に入っているようです。
- 先生のお話が楽しいようです。
- とても楽しい。英語の文法だけでなくいろいろな話が聞ける。
- 「楽しい」と話しています。以前よりも読み書きができるようになって嬉しいようです。宿題も自分から進んで取り組んでいます。
- とても楽しいと聞いております。
- 日本語での物語と比べ内容は物足りなく感じるが、授業自体は面白い。
- 絵本を通じて文法なども学べて、身になっているようです。
- 本にたくさん触れることができ、とても楽しいようです。大変勉強になっているようです。
- 特に、普通。
- 楽しく通塾しております。
- 積み重ねて読んだ語数が増えていくのを嬉しそうに話してくれます。
- いろんな本に触れるのは楽しいようで、読書記録を書きながら、この本は楽しかったとか、かわいかったとか話してくれます。
- 学校の授業はペースが速すぎて大変だけど、多読クラスでは、自分に合ったペースで授業が進むので理解しやすいとのこと。
- 楽しいが、もう少し難しいものも読みたいと話すことがあります。
- 質問の答えがみつけれない時がある。

- 分かりやすい。
- 授業でももっと難しい本を読みたい。楽しいかと聞かれれば、答えは Yes だ。
- 楽しい。
- 楽しいが、本の内容の難易度がばらばらで、戸惑うことがある。
- 先生は普通、選んでいただく本は簡単、クラスはまあまあ、分からないことはない、とのこと。
- 物語が読みやすい。話が短いのでリスニング力が高まる。短い文章だから音読しやすい。先生から英語の単語の意味を教えてくれる。先生の講義は分かりやすい。
- まだ初心者に近い本なので、内容は物足りないと話しております。もっと興味を持てる本を読みたいと言っています。
- 中1の間は、非常に基礎的な本を読んでもらいますので、内容的には物足りないかと思います。中2になるまではしばらくやさしい本ばかり読みますので、ご了承ください。もちろん、2学期から C クラスに合格した場合には、今よりかなり難し目の本も読んでいただきます。
- 楽しいと話しています。
- 英語学習自体が初めてなので、どの先生の教え方が分かりやすいとか、分かりにくいなどは比較できないようですが、特に何の不平もなく学んでいます。
- 特に何も話さない。
- まだ分かると言っていますが、もっと積極的にいろいろ読んでいけると良いなど見守っているところです。
- 「鈴木健先生が重要な文法についても教えてくれたり、覚えておかなければならないポイントについて強調してくれるので、勉強になる」と話しています。
- 色々な本が読めるので、毎回楽しみに出席しているようです。
- 本がたくさん読めて楽しいと言っております。
- 内容については特に申しませんが、今日は○○語越えたよ、などと数字を話してくれることがあります。
- 先生と一緒に読んでくれるのが嬉しい。東大生の先生も教室に来て授業のアシスタントをしてくれているなんてすごい塾だと思う。
- 好きな話(スポンジ・ボブ)を読むことができ、楽しくやっているようです。
- 難しい単語が時々出てくるので読むのが大変だ、まだ楽しさは分からない、とのこと。

○分からない部分(質問など)は、優しく教えていただいているとのことで、今のところは理解はしているようである。

○成績に直結しないのではないかと思います、早く辞めたいと思っているようです。

■短期的には直結しませんが、中3になると本人も親も驚くほど急速に伸びていく方がたくさんです。継続は力ですので、ぜひ、継続ください。

○本を通じて学べるのでとても良い。

○分からない単語も先生が分かりやすく教えてくれるので、授業は好きだと話してくれています。

○読める本が増えていくたびに、楽しい、と話しております。本の内容も、一つひとつ広がるようで、笑ったり感心したりしている様子です。

○皆で一緒に本を読んでそのあとに意味を説明してくれることで、すんなりと入ってくるようです。宿題チェックも分からなかった所など丁寧に教えてくれるから理解できることに喜んでおります。

○特に話していない。

○宿題となった本より、授業で取り扱う本が面白いと話しています。

○特にネイティブの先生の授業が面白いと言っています。

○自分のレベルに合ったものを選んでくれているので、無理がなく通えているようで、楽しいと言っています。

○英文を読めることが楽しいようです。男の子なので、読める経験で気分良くなるのか、時に自慢気です。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

■Aクラスでは、ORT1+~ORT2を読んでもらっています。6冊読んだら、表現の定着を確認するQuizをやってもらっています。中学から本格的に英語を始めた方が中心ですので、Quizでは読んだ本の中に出てきた表現を聞いているのですが、まだまだ、定着していないのが現状です。ORTについては、6冊ごとにQuizをし、基本語彙・文法事項の定着を促したいと思っています。みなさんの一人ひとりの英語力もだんだんと分かってきましたので、1学期・夏休みのテスト結果も参考にしながら、基礎力のしっかりしている方には、ちょっとずつ宿題の量を増やしていく予定です。中1の時期は、まだ、多読の基礎固めの時期ですので、無理して「レベルの高い本」を読むより、「高い理解度で読める本」、「知らない単語が挿絵や文脈ではっきりと推定できる本」をしっかりと読んで、まずは基本語彙と英文の規則の定着を優先したいと思っていますのでご理解ください。中1の間は、たくさん本を読むことより、Quizの復習を着実にする、2学期から始まる英作文の復習を着実にすることに注力ください。

○詳細は教えてくれませんが、楽しいと話しています。

○篠崎先生との授業は、とても分かりやすいと言っております。

- 楽しく授業が進み、宿題も無理なくできるようで、良いと話しております。
- 毎回楽しみにしているようです。
- 友達ができて楽しい。授業が楽しい。
- 楽しい。
- 授業は分かりやすく、楽しい。男子生徒が騒いでうるさく、授業の妨げになっている。静かに授業を受けられるように、男子生徒に指導してほしい。
- 多読パートでは、みんな静かに読んでいますと先生から聞いています。外国人パートでは、確かに初期に男子生徒が騒ぐことがありましたが、学期の後半は、みんな集中して聞くようになったと聞いています。
- クラスが楽しく、先生とクラスの授業が好きなのでずっと続けたいそうです。
- クラスの雰囲気楽しく活気がある。先生が面白い。
- 難しい。
- 面白いと言っています。
- CD を聴きながら想像するのは楽しいと言っている。
- 苦手だった英語が楽しくなってきた。
- 思春期なので詳しいことは話ませんが、山本先生の授業は楽しいと言っています。
- 楽しいと感じているようです。
- 真面目な授業です。まだ本はそれほど楽しくないけど、頑張ればどんどん面白いものが読めるようになるのが楽しみです。と話してくれています。
- 簡単。
- 英語がよく分からないけど意味は分かる。これで大丈夫なのかちょっと不安。
- 絵本の段階ですが、同じフレーズが何度も出てきて覚えやすいようです。
- やさしい内容と言っておりますが、気に入っています。
- そんなに嫌ではないと言っています。その反対に、特別楽しみでもないようです。
- 簡単すぎるときは少し退屈だと言っています。

- 様々なジャンルの本を、自分のレベルに合わせて選んでくださり、絵を見ながら分からない単語の内容を理解していくのはとても楽しいようです。
- 特に多くを話さない。
- 難しいところもあるが、楽しい。
- 優しい女性の先生で、ストレスなく楽しんでいます。
- 篠崎先生の授業が本当にいい！と言っております。
- ORT のストーリーが楽しい。先生が指名で発言を促す場面が多く、緊張感と張り合いがある。いつかは「かえるくんとがまくん」「ぞうのエルマー」「ナルニア国」が読めるかな？(半信半疑のようです)。
 - 「がまくんとかえるくん」、「ぞうのエルマー」は、中2になれば、読めると思います。「ナルニア国」が読めるようになるには、通常高2までかかります。
- 先生が優しくて、説明も分かりやすい。
- 分かりやすい。覚えやすい。宿題が自分に合っている。
- まったくゼロからのスタートでしたが、絵で想像して読むのが楽しいそうです。全員で読む本は少し難しいようですが、単語の意味を丁寧に教えてくれて、楽しめています。
- 同じクラスのお子さんの出身校の話以外ほとんど何も話しません。
- 英単語の習得は苦手だが、多読の本をたくさん渡してもらえるのは励みになる。
- 少しずつ分かってきて楽しくなってきたと言っています。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話をされていますか？

■外国人パートでは、英語で「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。Teaching Proficiency through Reading and Storytelling の手法を軸に、授業中、クラス全体でお話を作る時間を作ったり、Video を観てそれをもとに話す Video Talk を増やしています。外国人パートの授業の意図やイメージについては、保護者会全体会で外国人パートの主任講師より説明させていただきます。なお、Aクラスでは、1年生の通常授業では、外国人の補助講師がはいります。Bクラスでは、1学期の間のみ、補助講師がはいります。Cクラスでは、英語のまま理解できる人が多いので、原則補助講師ははいりません。

◇中1多読Cクラスのアンケートから

- 楽しく受けている。
- どの先生も、面白くて授業も楽しいと言っております。
- みんなでゲームをしたり、毎回授業が楽しい。
- 最初はなかなか発言できなかったようですが、少しずつ慣れ、英語で話すことを楽しめるようになってきたようです。
- とにかく楽しい。
- 文法の細かいところは正確に理解していないこともあるが、宿題にきちんと取り組むことで、翌週には分かっているようです。ネイティブの発音を無理なく聞き取る力がついてきているように感じます。
- 春期講習の授業(Mark 先生)のように、ゲームを取り入れてほしい。
- とても楽しい。
- 入塾当初は戸惑っているようでしたが、慣れてくるにつれ楽しめるようになってきているようです。
- 外国人パートの先生のお話が面白いそうです。
- 楽しい。
- 先生が優しく、授業も分かりやすく、面白いようです。
- 90～95%は先生の話している事は理解出来ているとの事ですが、自分の考えを正しい文法で伝えるのは難しいという事でした。
- 一緒にお話を作っていくなど、アクティブな授業を楽しんでいる。真面目に答えるだけでなく、子供らしい奇想天外な展開も受け入れられることで、より積極的に授業に参加できていると思う。
- 分かりやすい。

- 先生のお話は8割ほどはすんなり理解でき、分からない時は生徒の様子を見てすぐに補足説明して下さるので支障なく授業内容は理解できています。
- ゲームが楽しい！！先生も楽しい！！と毎回授業を楽しみにしています。
- とても楽しくて、ずっと続けたいと言っています。
- 楽しい先生です。
- 楽しいと言っています。
- 特に何も話しません、楽しんでいるようです。
- TV ドラマの話があったり、楽しいと話しています。
- とても楽しい。
- 学校のネイティブティーチャーの英語の授業よりも楽しいと言っています。
- 楽しいけれど、先生が何を言っているかが分からない。自分はC クラスにはレベルはあっていないと思う。
- 楽しい。先生が面白い。クラスメイト同士が仲良くなる。
- 先生が面白くて良い。
- Ross 先生は独創的な考え方をするとところが面白いし、本当に面白い！！と話しています。
- 分かりやすいと言っていますが、先日、宿題のプリントをやっているところをみたら、should have ~の使い方を学習する課題で、そもそもの意味が分かっておらず、ほぼ一緒にやり直しました。授業中に理解できていなかったようなので、そういう時は先生に質問するように指導しました。
- 外国人の先生に質問しそねた場合には、日本人の多読講師に質問していただいてもかまいません。
- 外国人の先生のお話も楽しく、面白いそうです。
- 先生も授業自体も面白いと話しております。
- 講師はもちろんですが、生徒もほぼ英語のみというレッスンが良いと考えています。
- 写真などを使って物語を作りながら、英語の単語や文法を知ることができている、と申しております。
- Tanya 先生がとても発言しやすい雰囲気を作ってくださり、クラスみな仲良く、授業が毎週楽しみだと話しております。
- 先生が優しくいいと言っている。学校の外国人の先生が怖くて、SEG の先生の英語はやさしくて面白いと話している。

○楽しんで取り組めるとしております。

○めっちゃくちゃ楽しい、先生が面白い、と話しています。宿題にも真面目に取り組んでいます。

○文法が難しいため、家庭でよく復習しています。

○Tanya 先生のノリが面白く、授業が盛り上がる。

○みんなで話を作っていくのがとても楽しい。自然にたくさん話ができ、少し英語が身近になった気がするのとこと。前の塾と比べて、すごくたくさん外国人の先生と対話できて楽しいそうです。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

○楽しい。

○Mike 先生の発音はとても聞き取りやすく、よく分かると大変満足しております。

○楽しい。

○とても楽しいとしております。家でももう少し後押しできるよう、努力してまいります。

○とても楽しいと嬉しそうにしています。物語を作ることも楽しそうです。

○ついていけているのか……疑問です。

■個別の状況については、外国人の先生から多読の先生に報告が来ていますので、その報告を伝えさせていただきます。

○楽しんでいるので、この調子で会話に自信をつけてほしいです。

○何を話しているか理解でき、楽しいそうです。

○とてもおもしろい！

○楽しい。遊びに行くみたいな感覚。

○英語の楽しさを教えてもらえる、一度で分からないことも、何度も繰り返し教えてもらえるので身につく、と言っております。

○85%程度は言っていることが理解でき、残りも推測で大体分かるとのことでした。

○どのクラスの先生も同じレベルで高い指導力がある。

○みんなで話したりして楽しいそうです。先生のおっしゃることも大体分かり、お話しも楽しいとのこと。写真を見て写っているものの設定を考える等が楽しいそうです。

- 分かりやすい英語で話せてもらえている。
- 振り替えたときに仲間外れにされる……と申しておりました(土曜日)。
- 楽しく取り組めている様子です。
- 春期講習で Paul 先生だった。また Paul 先生のクラスに変更できたので、とても楽しいそうです。
- 面白い。
- 面白いと言ってます。
- 時々何をやるのか分からない時もあるが、大体なんとか分かるので、参加できている。
- 楽しいそうです。
- 面白い。日本語を使わなくても外国人の先生とお話ができるようになってきたそうです。
- Ferghal 先生がとても面白く、分かりやすく、大好きな先生の一人のようです。
- 楽しい。
- とても楽しい。
- 場面ごとの言葉の使い方がよく分かる。物語を作っていくのが楽しい。宿題の量もちょうどよい。
- みんなで物語等を作るのが楽しいと言っております。
- ベン先生とクラーク先生がとても面白いキャラクターと、いつも目を輝かせています。内容もストーリー作成やゲーム等で飽きず、また発信を促されるなど工夫されているのが伝わってくるようです。
- お話作りが楽しいと話しております。
- 知らない表現や言葉もあるが、講師がジェスチャーを交えてくれるので、理解できているように思う。
- 毎回とても楽しいと話しています。
- 家では多くは話しませんが、Q1、Q2 ともに、他の英語塾よりも、SEG の方が自分に合っていると申しておりました。(幅広く本が読める)読書好きであることと、外国人講師にも学ぶことができる点が気に入っているようです。
- 授業のテンポも良く楽しい。いろいろな子とのコミュニケーションは最初緊張したが、今では楽しみ。
- 夏期講習選択時も、Tanya 先生の講座を探すほど楽しいようです。
- 先生のテンションが高く、授業が面白く時間が過ぎるのが早い。

- 文法のみは日本人の先生に教えていただいた方がいいと言っております。母の私もそう思っています。6月2日の文法特別講座は日本人の先生が授業しているのですから、通常も文法だけは日本人の先生に教えていただいた方が理解が深まると思っております。
- 大変残念ながら、SEG は多読指導と、外国人講師による英語による文法語彙指導の塾ですので、ご了承ください。
- 先生が面白く、先生の英語が分からない時も例などをたくさん言ってくれるので、授業も分かりやすい。
- こちらも一言目に「楽しい」と話しています。Tanya 先生がいつも明るくクラスを盛り上げてくださるようで、感謝しています。
- クラスのお友達と楽しく過ごせているようです。
- 楽しい先生のように、とても授業を楽しんでいるようです。授業の内容も面白くためになっています。
- 授業が楽しく面白い。
- 楽しく通塾しております。
- 会話したことを家でも教えてくれます。
- 初めはよく分からないと言っておりましたが、最近は、たまに調子のいいときがあるのか、GAME で高得点に貢献できた！！などと喜んでおります。少しずつでも上達してくれると嬉しいです。
- とても楽しく授業を受けているようです。先生も明るく面白いとのこと。
- とても楽しい時間だと話しています。
- 楽しい。
- 普通だそうです。
- 文法ももう少しやってもらいたい。
- 楽しい。
- 面白いそうです。元気よく授業を進めていただいていると聞きました。
- 先生が面白い。英語しか使えないので、子供も英語でどのように伝えればいいのか勉強になっているそうです。絵を見て英語で表現するから、知らない単語(表現)を外国人の先生から教えていただける。
- 自分が提案したことが取り上げてもらえ、ありえない話を作っていくのが楽しいと話しています。先生が親しみをもって話しかけてくださるのも嬉しいようです。
- 聞き取れていないこともあるそうです。

- ゆっくりと発音してくださり、ジェスチャーたっぷりで体現して下さるため、大変よく分かる、と申しております。初めての英語で、初めは不安だらけの様子でしたが、楽しく通えているようです。
- とても楽しんでます。
- 特に何も話さない。
- 楽しく勉強できているようです。
- 「面白い」と話していて、お陰様で楽しんで参加しています。
- 文法やクイズなど全てが楽しく、普段では接することのないネイティブの発音に触れられる良い機会になっているようです。
- James 先生の授業が好きで、ゲームがとても楽しいと話しています。
- この時間が一番楽しいと話しております。
- とても楽しい。
- 外国人の先生が二人来てくれて安心感がある(トイレに行きたくなった時が2~3度あったようで、我慢せず声をかけることができたとのことです)。授業の内容も楽しくゲームをしていると話しています。
- 友達がたくさんできて、楽しいようです。家でも、枕カバーをピローカバーと言ったりして、学んだ単語を使っています。
- Mark 先生と Nick 先生のお二人で来てくれるので、役割練習のお手本などがとても分かりやすく、外国人パートの方が楽しい、とのこと。
- ユーモアのある例題など、英語の興味を引くように授業をしてくれているので楽しいとのこと。
- 成績に直結しないのではないかと思います、早く辞めたいと思っているようです。
- 短期的には直結しませんが、中3になると本人も親も驚くほど急速に伸びていく方がたくさんです。継続は力ですので、ぜひ、継続ください。
- 授業を楽しませてくださっている。
- 楽しく分かりやすい授業であると話してくれています。
- とにかく楽しいと申しておりました。
- ユーモアがあり、ゲームなどを通して英語に触れ合いながら周りの方たちともコミュニケーションが取れることがとても楽しいようです。
- 外国人の先生と「一応、会話はできている」。

- 外国人パートは特に面白いと言っています。様々な場面設定(少し変わった設定)での授業が面白いと言っています。
- Story を作る時間が楽しいと言っています。
- クラスの授業内の会話に参加しながら楽しく通えていると言っています。
- 授業中にあだ名で呼び合ったり、和気あいあいとした雰囲気が楽しいようです。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

- 楽しいと話しています。
- 自分で物語を作るのが楽しいそうです。
- 会話が楽しく進められて、外国人の先生とも臆せず接することができるようになってきたようです。Ben先生の授業が分かりやすいようです。
- 授業中、かなり賑やかになるようで、その状況に対する先生の怒り方が精神的に負担になっていると申ししています。先生を怒らせてしまう状況がそもそも良くないのだとは思いますが、授業の様子が気になっています。
■ご心配をおかけしてすみません。その後、授業の状況は著しく改善されていますのでご安心ください。
- 話していることが分かるようになり、楽しい。
- いろいろ教えてくれて親切な先生。
- 楽しく授業を受けています。
- 先生が良い先生であることに加えて、二人の先生が教えにいらして下さることがとても良いと申ししております。
- クラスの雰囲気が楽しく活気がある。先生が面白い。
- 理解できない。
- ワクワクしているようです。
- ゲームをしたり、話を作ったりして楽しいと言っている。
- 苦手でしたが、分かりやすく教えてもらえる。
- 外国人パートの授業も楽しんでいるようです。
- 特に楽しいようです。

- 楽しくて仕方ない様子です。特にお二人の掛け合いが面白くて、帰ってくると英語で真似してくれます。先生と英語でコミュニケーションをとりたいという意欲があります。
- 簡単だが、たまに知らない単語が出てくると分からないこともある。
- 遊んでいるだけのように思うけど、復習は何をしたらよいか分からない。
- Ferghal 先生が面白いそうで、曜日変更までして通塾するようになりました。
- とても楽しく、先生も面白いため、気に入っています。
- 二人の外国人の先生の掛け合いがとても楽しいとのこと。
- 外国人の先生が面白く、授業が楽しいと言っています。
- みなでストーリーを考えながらお話を作っていく授業が一番好きなようです。また、外国人の先生が、分からない単語の意味を絵に描いたり、ジェスチャーで日本語を使わないようにして説明してくださるので、よく分かったと話してくれました。
- 特に多くを話さない。
- 楽しくてあっという間に時間が過ぎる。
- これまで外国の方と交流した経験がほぼなく(小学校の授業程度)、性格もおとなしいため、当初は怖がっていましたが、徐々に慣れてきた様子で、とても楽しいと話しております。
- 2人の先生がコントみたいで面白いそうです。
- 画像や動画を素材にしてストーリーを組み立てるのが面白い。特に自分の発言が採用されると嬉しい。
- 少しずつ英語が聞き取れるようになってきた。
- おもしろい。楽しい。いつも愉快的な Ed の授業だけど、ふたりの掛け合いが漫才みたいだから、Tim がいる日もとても楽しみ。次回の授業が待ち遠しい！！
- 先生のジョークが面白く、みな、和気あいあいと発言しやすい雰囲気のようにです。英語をもっと話せるようになりたいと、良い動機づけになり、学校より楽しいそうです。
- 普通、としか答えてくれませんでした。
- Ed 先生と Tim 先生との掛け合いが漫才みたいで楽しい?と、英語でそのやり取りを再現してみせてくれますが、そのことから会話力の向上が感じられます。
- 大分ネイティブの先生のおっしゃっていることが分かるようになったようです。楽しいと言っています。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

■問題をやり、和訳を書くだけの英語の授業に、私自身も中高生時代に、疑問に思っていました。自分が中学生だったら是非受けてみたいという英語の授業を模索していた結果が、「多読」+「All English による会話・文法・作文」の授業形式でした。多読で幅広い本を読み感動し、知見を広げ、自分の言いたいことを話し、書かなかで英語力を伸ばすことをSEGでは目標としています。今年も、Harry Potter が読みたい、Agatha Christie が読みたい、と入会された方が多いのは嬉しい限りです。ぜひ、高校生になったら、Harry Potter や Christie の原作を読めるようになるよう、みなさんの英語力を伸ばしていきたいと思っています。実際の授業はなかなか理想どおりにはいかないこともありますが、これからも、試行錯誤の中で、生徒が楽しめ、英語力も伸ばせ、そして、教養も広がるような授業を作り上げていきたいと思っています。保護者の皆様のご協力、叱咤激励をこれからもお願いします。

◇中1多読Cクラスのアンケートから

- 多読+ネイティブ、が良い。たくさん読む中で、自然に身につけていってほしい。
- 楽しく学びながら、長文を読む力や会話力も身につくところに魅力を感じました。
- 多読により、楽しみながら自然な形で英語を身につけてもらいたいから。
- もともと読書が好きだったので、好きなことと英語の勉強を組み合わせたら楽しく英語を学んでいけると思い、娘に勧めました。
- 多読の良さをさまざまところで聞いたため。
- 国語でも読むスピードが遅く、テスト問題が多いと終わらないことがあったので、きっと英語でも困るだろうと思い、多読でスピードを強化したかった。
- 長文読解を難なくこなせるようにするため。
- 楽しく英語を学ばせたい。読書が好きなので、子供に合うと思った。
- 小学生のときに通っていた英語教室も ORT の教材を使っていたので、同じような形式の方がやりやすいのではと思いました。
- 小学生のころから多読(早稲アカ IBS)に通塾していて読書が好きで楽しかったと言っていたので、中学生でも同じく多読の授業のある塾を選びました。
- 本を読むのが好きなので、向いているように思えた。
- 洋書を多読することで、native の感覚(英語脳)を身につけてほしいと思いました。
- 読書が好きなので、抵抗なく学んでほしいと思い選ばせていただきました。

- 受験は意識しているが、ナチュラルな英語の表現、発想、感性を身に付けることが、受験の先にある人生においても活用できる言語習得につながると考えたから。読書を通じて、英語圏での考え方や文化に触れるなかで、言葉だけでなく、視野も広がるのではないかと考えている。
- 英語が嫌いにならないよう多読で自然に英語にふれあってほしかったから。
- 暗記だけで英語を習得するのではなく、赤ちゃんの頃から母語を身につけたような感覚で英語を学んでいけると、そこから本人が好きな「読書」に繋げることができれば、と考えてSEGで英語を学ばせたいと考えました。また多量の英語を読み聴くことは、最終的に一番効果的であると自身も経験したので。
- 洋書を普通に読めるようになってほしいと思い、選びました。
- 本を読むのが好きな娘です。中学受験が終わったばかりで、大学受験までまだ数年あり、本人の強い希望もあり、こちらにお願いしようと思いました。
- もともと本を読むのが大好きなので、多読なら苦手意識を持たずに楽しんで学べると思ったからです。
- 幼稚園～小学生時代に通っていた英語塾が、All Englishのネイティブの先生によるレッスンで、多読を推奨していたため。楽しく、生きた英語を学ぶことに共感いたしました。
- 本を読むことが好きなため。本を読みながら効率よく語彙を増やしたい。
- 洋書を読むことが好きになってほしいと思ったからです。
- 使える英語力を身につけたいと思ったため。英語の本からも、自分の知識や教養を身につけさせたいと思ったため。
- もともと本を読むことが好きなので、英語の本も楽しく読めるようになって、英語が身についたら良いと思い、選びました。
- Listeningはある程度できているが、読解力が量・スピードとも足りないと考えたため。
- 説明会で、親子ともに惹かれるものがあり、選びました。
- 小学校3年生まで海外で英語に触れ、3年ぶりに触れる英語が、日本式に文法から入っていったら、英語への興味がなくなるかなと思ったから。
- 学校の教科書だけでなく、生きた英語、実際に現地で読まれている英語に早くから触れてほしいと思ったからです。
- 最初数学で申し込み(英語も同時に申し込みましたが)、多読の内容をよく知らずに申し込みました。
■幸い、生徒さんは、多読も会話も楽しんでいるようです。
- 読書が好きなため、多読に没頭することで自然と英語の語彙や文法を身につけることができればと思い、選択させていただきました。

- 小学生の時に培った英語力を、楽しみながら伸ばせると期待したため。
- 知り合いの方から話を伺い、多読の授業が娘に合っているのではないかと考えたため。
- 多読を始めたのは、小学校5年生の夏からですが、本を読むのが好きなので、楽しんで英語に触れられているところが良いと思いました。本を読むだけでなく、CD を聴いて自分も声を出してみることで、学習効果が高くなるようです。
- 多読によってより多くの英語に触れ、力がつくと思ったからです。
- 子供の小さいころから、古川先生の多読の著書を読み、キッパ・シリーズを家で読み聞かせしていたので。
- 他の塾では英文を読む量が圧倒的に不足していると思っていたから。使える英語を身につけてほしいから。
- 海外の学校に行くには読めることが重要。
- 古川先生のお話で興味を持ち、春期講習を受けたところ、とても楽しかったようです。文法や単語の学習は学校でもできると思ったので、多読を選びました。
- 小学生頃通っていた英語スクールが近い指導方法だったため。本人が読書が好きだから。
- 英語を英語のまま(訳さずに)学んでいくということがとても理にかなっていると思ったため。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

- 受験のためだけでなく、使える英語を身につけてもらいたいため。
- これから英語を学んでいくうえで、とにかく楽しく英語に触れられる環境をと思い、入塾を決めました。
- お友達に勧められたので。
- 英語の本を読むことで、多くの単語・フレーズに触れてほしい。
- 最初の説明会で、大学受験の際に役立つとのことでしたので、多読をやってみようと思いました。
- 英語を楽しく学んでほしいため。自然に英語を身につけてほしいため。
- 多読による英語力の向上については以前より様々な場所で伺うことが多く、娘には絶対多読が合うと思っておりました。自分(母)が6年間お世話になった SEG でまた娘がお世話になれることに幸せを感じております。
- 親子2代で SEG を選んで頂き、光栄です。娘さんも伸び伸びと SEG で力を伸ばしていけるようこちらもできるだけサポートさせていただきます。

- 宿題がたくさんあると、英語が嫌いになりそうだと思ったから。また、本はよく読む方なので向いていると思ったから。
- 英語の文を苦なく読みこなしてほしいから。
- 説明会を聞いて良いと思えたので。
- 将来英文を読むことが苦にならないように。
- SEG の説明会に伺った際に多読のことを知り、とても素敵な勉強方法だと感じたため。
- 自然で正確な英語の感覚を身につけられると思ったことと、思考力、表現力、積極性などを育てられると思ったから。
- 受験英語ではなく、日常生活や仕事で使える英語力を身につけてほしいから SEG を選びました。
- 英語を好きになって、日本語と同じ感覚で使えるようになってほしいから。
- 日本語に置き換えることなく、速く英語を読む能力を身につけさせたかったのです。
- 本当の英語力をつけさせたいので。
- 受験としての英語だけでなく、ちゃんと話せる、コミュニケーションができる英語を身につけさせたいと思ったからです。
- 本を読むのが好きなので、その延長で英語の本を読んでほしいと思ったから。高校受験がないので、多読で将来まで使える力をつけられたらと思ったから。
- 自分が子供の頃受けてきた普通の英語の授業では、実際に英語を使うことができるようにならないと感じているため。
- 本人が通常の英語塾より楽しいから通いたいと言ってきたため。
- 英語に対して苦手意識があり、読書が好きなので、書物を通して英語に親しみを感じ、楽しんで学んでほしいと思っていたから。
- 本好き、暗記嫌いなので、合っているのではと思いました。
- 受験勉強としての英語のみならず、将来使える英語を習得してほしいため。
- 家庭で英語の本を用意して読み聞かせや本人に読ませようとしていたこともありましたが、なかなか御校のように大量に用意することはできませんでした。学校での英語を読む量が少ないと以前より思っておりましたので、御校の多読クラスを選びました。

- ボリュームのある文章を抵抗なく読めるようになってほしいため。
- 通常のところと比べ、本人が選びました。ピックアップした理由は、本人が読書好きなので本を読めるようになると楽しそうだと考えたためです。
- 卒業生の方々が楽しい、楽しいと言っていて、大学も希望の大学に入学できたから。また、大学受験で長文読解は必須だから。
- 物語を読み進めながら、英語を少しでも楽しく興味を持って学んでいけたらよいと思ったため。また、日本人パート、外国人パートと使い分け、多面的に学べるのが良いと思ったため。
- 子供に合っているスタイルで英語が学べると思ったから。
- ・読書がとても好きなので、英語でも同じように取り組めるようになって欲しい。・早い時期から時間をかけて取り組む必要があり、かつ自分だけで進めるのは難しいジャンルである(環境を作って習慣化した方が効率が良い)。・結果として、受験勉強だけでは対応が難しい長文読解を得意にして欲しい。というあたりが貴塾の多読を選んだ理由です。
- 一生使える語学力をつけてほしいと思っていることと、海外旅行に出る度に英語に対して不安を重ねていた部分があったので、語学の楽しさを知ってほしいと考えました。
- たくさん英語に触れ、英語を英語のまま理解できるように指導しているところに良さを感じて選んだ。
- 説明会を受けて、親の方が通ってみたいと思う内容でしたので。
- 毎日本を読む読書家の娘で、主にシャーロック・ホームズ、ポワロ、ハリー・ポッター等の、原作を英語とする本に興味があり、日本語では何度も繰り返し読んだので、原作でも読むことができればと、多読を選びました。
- 姉が通っていて良かったから。
- 大学入学後には英語で論文を読み書きできるようになってほしい、と考えているので、多読はそれに適した学習と思ったため。
- 今後、役に立つと思ったから。姉が英文(長文)が苦手になってしまったのを見て、早くから慣れ親しんでいかれたらと思います。
- 文法ばかりの授業では、実践的には全く使えないと親が身をもって経験しているため、あえて一般的ではない多読の授業に参加させていただくことにしました。ただ、上記の経験は、親の資質の問題だけの可能性もあるため、多少の不安はあります。
- 自分の勉強も多読が有効であったから。知人の紹介。
- 本を読むのが好きで、英語もその流れで楽しく学べたらいいなと思っております。

- 生きた英語にたくさん触れることができ、将来必ず役に立つと思い、入塾テストを受けさせました。社会人になっても通用する英語を身につけて欲しいからです。
- 使える英語を習得してほしい。
- いわゆる受験向けの英語学習ではなく、コミュニケーションのツールとして楽しく学習することができると思い、通塾を決めました。
- さまざまな文章に触れながら、単なる勉強ではなく、慣れ親しんでほしいと思ったから。英語教育の方針に共感したから。
- まったく英語を習ったことがなかったため、公立の小学校の英語の授業ですらよく分からない、と積極性がなかったため、受験に合格して一番に、英語＝楽しい、という意識をうえつけたかったため。
- 小学校時代から英語には苦手意識があり、暗記や問題演習中心の塾では、本当に英語が嫌いになってしまうと思い、とにかく英語は楽しく学んでほしかった。本を読むことも好きなので、本人にも向いているのではないかといい、入塾しました。
- 自分自身が英語の勉強を続けてきて、多読の必要性を強く感じています。受験対策ばかりではなく、社会に出るからのためにも英語で読むことが習慣化できればと思っています。
- 英語が好きという気持ちで学び続けてほしい。リアルな英語力をつけたい。
- 単語をコツコツ覚えられないからです。
- 実際に役に立つ英語を学んでほしかったのと、たくさんの **comprehensible input** が必要だと思ったため。
- ただの受験対策ではなく、使える英語を、しかも楽しみながら身につけられるならば良いと思ったから。
- 英語で考え話せるような回路を頭の中に作ってほしいから。
- 公立中に進学していますが、小学校のうちに、公文で先に英語は進めてしまい、進学塾でアルファベットから文法中心で学び直すのには抵抗がありました。多読はもちろんですが、外国人パートでスピーキング、ライティングをご指導いただきたくお願いすることにしました。
- 何事も質より量といいます。たくさんの英文に触れれば触れるほど、英語力を鍛えることができると思いますので、**SEG** を選びました。
- 幼少期より本が大好きで、ひらがなや言葉を教えなくても絵本から吸収していったので、息子に合っていると感じました。さらに、実際に **SEG** に通われて力をつけた方の話を伺い、こちらを選ばせていただきました。
- 本が好きな子なので、外国の書籍や新聞を読めるようになり、異国の文化や情勢などの知識が広げられたらと思います、受講しました。

- 週に一度でも Native の英語を耳に入れさせたいと思いました。読書が好きなので、たくさんの英語書物に触れてほしいです。
- “文法だけ”なら家庭で十分できると考えたため。
- 生きた英語に触れてほしかったため。聴いたり読んだり話したりできる機会を与えたかった。
- 文法重視の学習法では、(大学受験を含め)社会に出て英語を使っていくうえで限界があると感じたためです。英語を英語のまま理解するには多読はとても効果的と判断しました。
- 楽しく学べそうだったから。医科歯科の入試問題に刺激を受けたから。
- 多読に関心があったため、他の塾に比べて本の内容や数も充実していることが選んだ一番の理由です。多読パートと外国人パートとで、バランスよく教えていただけてとても魅力的です。
- 使える英語を身につけてほしいから。楽しんで学んでほしいから。
- 一歳半から英会話教室に行かせ始めたものの、話せず、書けず、読めないままでした。古川先生の本を読み、英語を楽しみながらバランス良く習得してほしいと思い、SEG を選びました。
- 長文を読む力、理解する力がつき、英語を使う力も養われるのではないかと感じました。
- 学校で習う英語も大切だとは思いますが生きた英語を学ばせたい、と常々考えておりました。日本語も親との会話や絵本や本から学んで今に至りましたのでこちらの授業に共感いたしました。
- 読書が好きなので、本を読みながら英語力をつけるというスタイルが本人に合っていると思ったから。
- 力をつけるため。
- 英語を英語のまま読み・書き・聞き・話せるようになってしまったので。昨年退塾しましたが、高3の兄が多読のおかげで外国人とのコミュニケーションに全く抵抗なく、感謝の言葉を述べるほどだったため。
- 楽しみながら英語の力を身につけたいと思ったので。英語はコミュニケーションツールであり、読んだり、会話できれば、文法に重点を置かなくてもいいのではないかと感じたため。
- 学校の授業で足りない、大量の英語を読みこなす力をつけることによって、目先の成績向上ではなく総合的な英語能力を高めてほしいため。
- 大学受験のための英語のみに焦点を絞るのではなく、英字新聞、雑誌、海外英文小説などを読み、直接的に理解してほしいから。
- 無理なく英語の長文が読めるようになるため。

- レベルに合った本を選んでくださり、丸々一冊を通して読めるので。
- 会話力もちろん必要であるとは思いますが、私自身が読解力(多読)を経験しておくことの重要性を実体験で認識しておりますので、娘にはSEGで学んでほしいと考えました。
- 読むことへの楽しみが広がるように感じられたため。
- 英語に対して苦手意識があり、これでは知識だけを詰め込んだ授業では嫌になってしまうのではないかと思い、小学生の頃塾の先生からのアドバイスもありまして絵本からスタートできることでスムーズに英語と触れ合い学べるのではと選びました。
- 文法的なアプローチよりも、本を読むことで、英語を身につけていくという学習法に魅力を感じたから。また、外国人の先生の授業で、スピーキング力を身につけてほしかったから。
- 好きな本を読み進めながら英語力を伸ばすことができるという無理のない学習の進め方がとても良いと考えたため。
- 英語は語学であるため、本を読んだり対話したりしながら習得してほしかったし、そのようなことによって得られる力が将来役立つと考えているから。
- リスニング、スピーキングの向上に期待している。
- 日本のテキストの英文は語彙や表現がカリキュラムに沿った範囲で管理されている印象があったので、なるべく初めから、英語圏の文章を通じて、自然な表現、語彙に触れさせたいと考えたからです。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

- 英語へ苦手意識があり、抵抗感を持っていました。楽しく始められ、生きた英語を学べると思い選びました。
- 本人が興味を示したため。
- 学校のテスト対策には他塾に通い、多読の授業をとおして徐々に会話、リスニング力を身につけてほしいと素晴らしい説明会にて貴塾に決めました。息子が時間に余裕をもって通っているので、かなり楽しい様子です！
- 多読を通じて、文法に捕らわれずに感覚的に英語が身につくことが期待できそうだったから。また、娘が本好きなので、本人自らやってみたいと前向きな気持ちになったため。
- 大学受験では長文が出るので、長文を抵抗なく解けるようになってほしいので、多読の授業を選びました。
- 英語の文章が速く読めることは良い武器になると思ったから。
- 学校のカリキュラムにない指導を受けさせたい。英語の勘を身につけさせたいと考えて、選びました。

- 本を読む楽しさを身につけてほしかったためです。
- 通常の英語塾の内容は学校の授業と重複するから。多読という勉強法に以前より興味があったが、個人でやるのは難しいと感じた。
- 自分がかつて体験したことのないアプローチだったから。
- ツールとしての英語のちからを身につけてほしい。それを学ぶ方法に触れてほしいと思っているから。
- 暗記が苦手なため、少しでも英語を楽しく自然に学べそうな授業だと思ったから。
- 友人に勧められたので。
- 多読の授業を通じ、大人になってから論文を読んだり、書籍での調べ物をしたりすることが抵抗なくできるようになるだろうと考えるため。
- 英語があまり得意でなかったので、楽しく英語を身につけてほしかったので。
- 幼いころから本が大好きでしたので、英語を好きになるには多読がよいのでは？と、ずっと考えておりました。
- 英語を楽しく学ぶことができると思ったからです。
- 学校の授業だけでは長文を読むことや聞く、話すことが足りないため。また、将来的に必要な能力が身につくように思えるため。
- 英語を勉強する対象としてではなく、知識を得たりする手段として認識してほしかったため。
- 単語や文法を覚えて勉強するのは、学校で十分してくださっていると思うので、たくさん文章に触れることのできる多読にしました。
- 以前から子供に多読をやらせようと、何冊か本を買ったのですが、続きませんでした。
- 楽しく学べると思ったからです。
- 自然に英語を身につけてほしいから。また、受験後も役に立つ力をつけてもらいたいため。
- こちらに通われていた方が勧めてくださったこと。娘は読書が好きなので、英語を学びながら好きな本を読めるようになったら良いと思いました。また、外国人の先生の授業がとても楽しそうだったので、決めました。
- 将来の学びにつながる価値あるものだと捉えているから。
- 読みやすい絵本から始まって、英語が分かり、楽しいと感じさせてくれそうだったので。

- 6学年上の姉が他塾に通っていましたが、やはり長文を読むスピードが遅く、苦手意識を持っていたので、長文に抵抗感が無くなれば今後の可能性が広がっていくと考えたから。Native の先生とのコミュニケーションに慣れてほしいから。
- 大学受験のための英語ではなく、将来役に立つ英語を身につけてほしいと思いました。
- “英語を学ぶ”のは学校の授業を 100%理解し、自宅で身につければよいと考えていました。プラスアルファで“英語を使いこなす”力をつけていく土台として、多読はうってつけだと思います。たくさん蔵書と先生によるフォローアップのある SEG なら、多読を続けられると思い、選びました。
- 単語や文法等の基本的なことは、学校の授業で充分だと思ったので。
- 「多読の学習方法と目指すところを知ったとき、これならば、英語初学者である我が子が垣間見せる語学への好奇心と意欲を損なうことなく、将来に向けた力を着実に蓄え育んでいけそうだと感じたため」。もっともらしく言うと以上ですが、実際は、直感的に、SEG の多読が面白そう、本好きな我が子にぴったりではないか? と感じたからです。
 - その直感があたるよう、私達も最善を尽くしたいと思います。
- もともと読書が好きなので、日本語の本と同じように英語でも読書を楽しめるようにしてあげたいと思ったため。初めて英語を学ぶので、学校とは別の切り口で楽しく自然に英語の触れてほしかったため。
- 多読、というコンセプトに共感したから。文法に関しては不安が残りますが、それはそれで別に学習すればよいと考えている。
- 楽しみながら英語の各技能を習得できると感じたから。
- 受験のための英語ではなく、生きた英語を学んでほしいと思ったため。読書が好きなため向いていると思いました。

Q4 これまでの受講を終えての、保護者様のご質問・ご感想・ご要望をお聞かせください

◇中1多読Cクラスのアンケートから

- 語数の多いものにも取り組んでいて、頑張っている様子です。
- 力がついていのかどうかは分かりませんが、楽しくは通えているようです。
- 1クラスの人数も少ないため、きめ細やかなご指導に感謝しております。初めは英語に苦手意識がありましたが、SEGの楽しい授業のおかげで英語が大好きになりました。
- 楽しく通塾できているようなので、継続していきたいです。
- 文法が心配なので、夏期講習で文法速習の中2の講座を取りたかったのですが、学年を超えた受講は不可とのことでした。中1の文法速習の範囲はおかげさまで理解しているようなので、1学年上のものが受講できたら嬉しいです。
 - 先の文法を学んでも、普段使わないものはすぐ忘れてしまい、定着しません。文法は学校の進度に合わせて、学校中心に学んでいただくのが効率的です。
- 多読の授業はとても良いと思っているのですが、中学生には文法も大事かと思います。授業の中ではどのような形で触れられているのか教えていただきたいです。
 - 外国人パートの授業では、文法を自然に習得できるよう工夫した授業を行っています。また、日本人パートの授業では、ORTのWorksheetで、基本文法事項・基本語彙を確認し、必要に応じて説明もしています。また、2学期以降は、「基本英作文」として、外国人パートで習った基本文法事項を、日本人パートでも復習していきます。
- 学校で習っている文法は、塾で教わる内容に追いついていないのですが、完全には分からないなりに進んでいいのか、別に文法の問題集などを自宅でやらせた方が良いでしょう。
 - 高度な文法を学んでも、普段使わないものはすぐ忘れてしまい、定着しません。文法は学校の進度に合わせて、学校中心に学んでいただくので十分です。なお、多読クラスの日本人パートの授業では、ORTのWorksheetで、基本文法事項・基本語彙を確認し、必要に応じて説明もしています。また、2学期以降は、「基本英作文」として、外国人パートで習った基本文法事項を、日本人パートでも復習していきます。
- 親から見ると、今のところ“勉強”している感はあまりなくて、今後も楽しみながら英語力がついていければと思っています。
- 楽しく英語が学べて、多読を選んで良かったと思っている。
- 楽しく学習している様子です。毎日継続してできているので、通塾させて良かったと思っています。
- 塾というより楽しく通えているようでありがたい。学校のテスト期間、振替が難しい(タイミングが合わなかった)。
- 娘の授業態度や内容をどれくらい理解しているかが気になります。
 - 個別の様子については、保護者会のクラス会の際、お話をさせていただきます。

○短い期間で簡単な物語を読めるようになってきた。本人も英語で本が読めているという手応えを感じているのではないかと思う。また、使える英語で話してやることも増えた。

○学校でもどんな授業を受けているか分からず、まだテストなどもないため、身につけているか心配はあります。

○3時間の授業は長時間かなと思いましたが、娘は毎回「あっという間に終わっちゃう。もっと授業してもらいたい」と言っております。楽しんで受けられる授業は長く続けられるのではと期待しております。

■いつまでもそう言っていたらいいよ、授業に工夫をしていきたいと思えます。

○レベルの高い宿題で、やり甲斐があり、また授業や多読ではとても楽しく過ごせているようで、良かったなと思っています。

○いつもお世話になっております。家での復習や、宿題がきちんとできていなく、残念に思っています。こちらの指導が悪いのと、本人の責任とは思いますが、宿題と復習の大切さについて指導していただくと助かります。

■最終回の授業で、再度、注意を喚起させていただきます。

○なかなか楽しみながら読書をする感覚がつかめず、積極的に多読をする姿勢が見られません。声をかけると煙たがられてしまい、家庭で支援する策もなく心配です。

■ちょっとずつ長いものを読めるようになると、「楽しむ」感覚が上がってくると思えます。「継続は力」なので、今しばらく、温かい目で見守ってください。

○特にございません。

○学校、自宅から遠いので、授業の時間がギリギリなのがつらいです。毎週土曜日、学校のホームルームの時間を早退して通っています。

○文法が身につくように引き続きご指導いただきたい。楽しく通えているので、この状態を継続していただきたい。

○先生からのフィードバックが聞きたいです。授業の様子など。

○まだまだ始まったばかり。これからどれくらい彼が英語の本を読破していくのか楽しみです。

○単語の語彙を増やすような課題がありませんが、今後は、多読の中でそういった取り組みもやっていくのでしょうか？ また、文法の細かいところに関しても、学んでいくことはありますでしょうか？ もちろん、前後の文脈から意味を想起するという多読授業の良さを活かした上での事ではあると思えますが……。

■外国人パートでは、授業の中で、徐々に語彙を増やすよう指導をしています。また、多読を続ける中で、文法や語彙の実際の使われ方が自然に身についてきます。多くの人が言っていることですが、多読でなんとなく分かる語彙が 3000 語を超えてから、語彙学習をする方が効率的です。暗記して語彙を覚えても、普段使わないものはすぐ忘れてしまい、効率的でないのです。文法については、外国人パートで、「大まかな感覚」をつかんでもらい、多読パートの「基本英作文」で、細かいところまでチェックする方式をとっています。ただし、文法について系統的に説明するのは、高2・高3の受験対策になってからです。それまでは、絵本・本をたくさん、しかも高い理解度で読んで、自然に、語彙を定着させてください。6年間のスパンで見ると、その方が効率的なのです。

○楽しそうに通っているので、継続していこうと思えます。

○本人の文法や単語の習得が遅く、学校での英語の中間テストレベルですら苦戦しております。弱点補強してただけそうな塾に移ることも検討しております。ただ、息子は多読を気に入っており、続けさせてあげたいという気持ちもあります。SEG の多読の授業スタイルで授業時間中に文法や単語に時間を割くことは難しいかもしれませんが、文法や単語に関する宿題を増やす等で補っていただくことは可能でしょうか？

■文法や語彙は、詰め込んでも、決して定着しません。学年が進んで、Writing をするようになり、そこで、自分で文法や語彙を意識するようになると、急に上達します。それまでは、やさしい本をたくさん読んで、基本単語の用法をしっかりと身につける、文法をなんとなく理解するのでも十分です。文法や語彙については、学校の定期試験対策だけで十分で、文法や単語の問題をするよりも、やさしい本をたくさん、しっかりと読んでください。文法力や単語力を上げたい場合には、宿題を、「2回読みする」「3回読みする」あるいは、いくつかの本を「筆写する」のがとても有効です。

○文法中心の学校の中間テストでは思ったように点数は取れていなかったようですが、楽しく通塾できているようです。このまま地道に取り組んでもらい、いずれは大学入試にも得点源となる実力をつけてほしいと思います。

○家庭でどのような復習、学習を進めていけばよいのかを十分に把握せずにおります。本人の意欲に任せるべきとも思うのですが、まだ自覚が足りないので心配しております。

○楽しく通っており、今後も継続して通塾することで力となっていくと信じています。

○鉄緑会や平岡、J プレップに行かないのは、英語がつまらなく、勉強しなくなると思ったからです。文法も大事、でも語学なので、楽しまなくては続けることはできません。大学受験ばかり考えていたらいけないと思い、SEG を選びました。

■ありがとうございます。私達は、「継続こそ力」そして、「継続するには楽しむのが一番」と信じて SEG を運営しています。

○最初の授業から「楽しかったー！！」と帰ってきた姿が忘れられません。勉強好きではなかったのに、毎回楽しみに出かけていくので、ありがたく思っています。息子が何も話さないなので、授業内容を保護者会で教えていただけで助かります。

○本の内容があるものの方が良いと思う。冒険物の小説とか。一つひとつの本について、達成してほしい目標がはっきりしていない。もっとはっきりしてほしい。

■中1の多読クラスでの「達成目標」は、(1)「分からない単語を推定する能力をつける」、(2)「理解度8割以上でしっかり読む習慣をつける」、(3)「基本文法・語彙をしっかりと身につける」の3点です。そのために、非常にやさしい語彙で書かれた本を読んでもらっています。冒険物の小説とかは、まだ難しすぎます。精読ではなく、多読なので、一つひとつの本に対する達成目標というものはありません。たくさんのやさしい本を読んでいくなかで、(1)-(3)の能力・習慣を、ちょっとずつ達成していくというのが多読の方法論です。

○正直、息子には難しいのかなと当初思いましたが、続けることができ、感謝しています。文法の補講を受けたかったのに案内が届かず、受講できませんでした。残念です。

■すみません、補講は原則、AB クラス対象となっています。

○夏期の英文法の講座を受講したかったのですが、学校のキャンプと重なり、受講できませんでした。2タームあると助かりました……。来年はぜひ！！5月の文法も、中間前と英検に日程に重なりました……。残念でした。

○他塾に通っていた昨年と比べて、とても積極的に英語に向かっているのが分かります。

◇中1多読Bクラスのアンケートから

○担当先生方のご指導のおかげで、今では英語が一番好きな科目になり、学校の成績も上位をキープしております。毎回の授業がとても楽しく、最近ではクラスにお友達もできたと嬉しそうに話しており、本人も良い刺激をもらっているようです。今後ともご指導のほど、よろしく願いいたします。

○今後ともよろしく願いします。

○補講を受けましたが、とても良かったと言っていました。平常で受けた多読の復習、単語などが全くできていない状況です(学校での英語の負荷が大きいため)。

○子供は嫌がらず楽しみに行っていますが、学校のテストではまだまだ及ばず、本人の努力も足りていないと思っています。家庭でも基礎力がつくよう努力してまいります。クラスでは、なるべく話す機会を多く持たせていただきたいと思っています。その場で恥をかきながらも気にせず話して行ってほしいと思います。

○夏休みや今後の過ごし方、ペースなどを教えていただきたいです。

■外国人パートで行った文法については、復習用のワークシートの冊子を授業内で配布しています。これを復習していただくと助かります。また、日本人パートの ORT のクイズについても、間違えたところを復習すると良いです。後は、出された多読の宿題の本をしっかりと読んでください。

○先生方には一人一人よくみていくくださり本当に感謝しております。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

○英検をどんどん受けられるレベルになってほしいです。

○目に見えての理解はまだ分かりませんが、長い目で、英語力がつくのを期待しています。可能であれば、より高いレベルの大学受験を見据えたご指導をお願いしたいです。

■6年間で、東大や医学部にも対応した英語の指導をしています。

○学校の宿題に日々終われて多読の宿題も毎回バタバタとこなしている感じです。大丈夫でしょうか。

○子供が楽しんで通塾しており、当初英語に対して感じていた苦手意識も早くもなくなったようで、とても感謝しております。家では、家庭学習は本人に任せてしまっており、ほとんど見てやっておきませんが、発音が正しくできているのか、英語の感覚が身についているのか、気にしております。子供の苦手な分野やその克服方法など、個人に合わせたアドバイスをいただければ嬉しいです。

■試験の返却時に、個別にアドバイスさせていただきますが、もう少し、長い時間をかけてのアドバイスが必要であれば、担当の先生にお申し出ください。

○本人がクラスについて話さないのによく分かりませんが、本人の達成度がどの程度か、また、どのようにすれば達成度が分かるか知りたい。

■1学期、夏期前期の試験結果を見てみてください。

- 復習のやり方が正しく身につく、授業に参加できているのか、担当講師の先生よりお話しいただけますと今後の力になります。
- 積極的に授業に参加できているか、少し不安ですが、英語が好きになっていることは事実ですので、良かったと思っております。
- 現在は本を2パックほど持ち帰りますが、1日どの程度学習させればよいのか分かりません(今は 15 分くらいです)。
■クラス別懇談会、または個別にご相談ください。
- 苦手意識を持つことなく英語に対して良いスタートが切れたと思っています。
- 部活との両立で悩んだが、それでも多読には通いたいと言ったので、とても楽しんでいるようです。
- 子供本人は、学校の授業に直結しないSEG の授業は本当に役に立つのか? と思っているようなところがありますが、このまま楽しく続けていってほしいと思っています。
■長期的にみれば、必ず役に立ちます。
- キチンと理解しているのか、授業についていけているのか不安です。
■保護者会のクラス別懇談会でお話させていただきます。
- 苦手意識もかなり和らいできて、学校の英語の勉強も自主的に行っているの、英語を学ぶ入り口としてとても娘に合っていたようで、満足しています。
- 特にテストに関して、文法的なことをきちんと学習しないためか、遅刻が多いせいか、よく分からないそうです。
■できるだけ遅刻をせずをお願いします。
- 振替授業に不安があるようです。
■今年は満席のクラスが多く、振替人数に制限がかかっています。できるだけ、本来のクラスに出席ください。
- 前回の保護者会で、授業の進行、様子を直接景山先生より伺い、ようやく理解できました。保護者会では、引き続き授業内容や家庭学習での注意点等、うかがえましたら幸いです。
- 友人もできて楽しそうです。・楽しそうだと思って受講しているので満足しています。
- 楽しそうで良いのですが、学校の英語が高度なので、学校の英語に追いつく日が来るのか分からず不安です(ちなみに教科書は New Treasure)。
■New Treasure は、確かに高度ですね。それでも、中3には追いつき、追い越すと思います。
- 日によって宿題図書の数に大きな差があるのは何か理由があるのでしょうか。
■生徒さんの状況によって、宿題を調整しています。また、長い本と短い本、両方読むことが効果的なので、長い本中心になるときと、短い本中心になることがあります。
- 楽しく通っており、SEG で良かったと思っております。

○①S の発音の区別があまりついていないのでご指導いただけますと幸いです。②楽しそうなので一度授業の見学(短時間でも)をさせていただけたら、子供とよりコミュニケーションが取りやすくなりありがたいです。③高校受験をするので、目先の高校受験用の勉強と、その先を見据えた勉強のバランスをどう図るかについては個別相談をお願いしたいと思います。

■① s, th の発音の区別でしょうか？担当の先生に伝えます。②保護者の方の授業見学については、申し訳ありませんが、全員お断りしています。③高校受験については、保護者会クラス別懇談会でお話させていただきますが、基本、SEG では、高校受験をサポートしておりませんことをあらかじめご了承ください。

○本人が楽しかった話かしないため、定着度があまり保護者から見えない部分があります。家庭での関わり方を教えていただければ幸いです。

○受講の成果は正直なところまだ分からない。しかし、無理なく続けられているので、このまま受講を続けてほしいと考えている。

○疲れていても SEG は休みたくないと言っているので、楽しく英語を学んでいると思います。これからもよろしくお願ひいたします。

○意欲的に取り組んでいると思います。

○英語に苦手意識を持つことなく、楽しく学習が進められているようです。

○おかげさまで楽しく通わせていただいているようで、嬉しく思っております。今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

○楽しそうに授業の話をしているのを聞くのは、親としても嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

○言語学習の効果が出るには時間を要するため、まず英語を聞くことに集中して慣れてほしいと考えています。

○とても楽しんでるようです。ありがとうございます。書くことと文法が苦手なようで、学校の定期テストではたくさん間違えていました。今後どのように取り組ませればよいでしょうか。楽しんで通学していますので、今後も継続して欲しいです。

○文法が身についているか心配です。借りた本をもっとくり返し読んだ方が良いと思っています。子供へ自宅学習の仕方のアドバイスをいただけますとありがたいです。先日の授業内試験の問題で、習っていないような？難しい問題があったらしく、試験の際、そのような問題をどうしたら解けるようになるのか知りたいと、子供が言っております。

■全クラス共通の試験のため、前回の試験は高度な内容も含んでいます。試験で解けるようになるには、試験対策というより、宿題をしっかりとやる、多読図書をしっかり読むのが一番の王道です。

○振替受講や季節講習などを受講して、多読パートの先生方の力量に差があると感じています。どのような選考基準で教師を採用、担任させているのか気になります。

■卒業生の講師は、1年間研修を受けた後、講師に採用しています。学生の新人講師と長年教えているベテランの講師には、知識量には差がありますが、熱意は変わりません。また、若い講師は、生徒が気軽に話しかけられる、大学生活を聞けるといふメリットがあります。

- まだ数か月なので、具体的な効果などはこれからだと思いますが、少なくとも、英語に対するアレルギーなどはなく、楽しく勉強できる教科になっているようなので、このまま続けさせたいと思います。
- 春休みに連続5日間通っただけで、ずいぶん英語に対する苦手意識が消えてくれました。あまり宿題+αの勉強には手が回りませんが、毎日CD+絵本は楽しく取り組んでいます。
- 学校生活が忙しいにもかかわらず、塾に行くことを嫌がらず、楽しみながら通っているようです。とにかく英語を好きになってくれればと思っています。
- 楽しく続けられていますが、今後部活動との兼ね合いで英語は季節講習のみの受講にすることも考えています。その場合、家で多読をどう進めていけばいいのか知りたいと思っています。
- 書く力はどうつけていけばよいのか？ レッスンの中でどのように指導いただいていますか？
- 中1の間は、まず、読む・聞くに集中してもらいます。中2以降、英語の知識が増えてから、ちよつとずつ、書くことを体系的にやっていきます。
- 多読のほかに、書く練習もこれからしていかなければなりません。今、書くことや全般的にしたらよいことを教えてください。
- 書く練習を今とするとするなら、宿題の本を筆写するのが一番です。現段階で、自由英作文や英訳はあまり意味が無いので。
- 英語のフレーズを聞いて意味が分かるというような場面に出くわした。本人もうまく説明できないが、少しずつ英語の蓄えができてきたのか。定期テストは何とかなっているが、模試は太刀打ちができないので、どうしたものかと悩んでいる。
- 中3までお待ちください。
- 覚悟していたことではありますが、受験英語対策を家でどのように進めていこうか、試行錯誤中です。アドバイスいただけるとありがたいです。
- 今は、しっかり読む・聞くだけで十分です。高校受験の対策は、中3になってからで十分です。なお、SEGでは、高校受験対策は行っていませんので、あらかじめご了承ください。高校受験する多くの方は、中3時に受験の専門塾にも通われています。
- もっと宿題を出してもらってもいいのではないのでしょうか。
- 中1の段階では、多く読むより、しっかり読むことを重視しているので、宿題の量は減らしています。2学期になって、しっかり読めることが確認できた方には、宿題の本の量を増やしていきます。
- 外国人パートの先生と楽しく英語で話をできていることを嬉しく思います。多読クラスは始めたばかりで、何となく内容は理解できても細やかな動詞の変化などに意識が向かないため、簡単な本を読んでいるのだと思いますが、本人がそこを意識して読めるようになってくれると助かります。よろしくお願ひ申し上げます。
- CDを聴きながらの勉強が初めてで、聴いて読んで書くという一連の流れが雑になっており、習得できていない心配があります。

○3時間の授業の中で、音読や発話量を増やしてほしいです。聴いているのみならず、Interaction で子供がたっぷり活動できる、実りある時間にしてほしいです。

○まだまだ“絵を見ながら……”での理解の部分も多いが、8割程度は理解しながら読み進められていると思います。レベルに合った本を選んでくださっているからと存じます。ありがとうございます。自宅でもできる多読以外の英語学習法についてもアドバイスいただけると幸いです。よろしく願いいたします。

■興味のある TV 番組を英語で聴くとかでしょうか。

○春期講習、I 期、I 期途中から現在まで、いくつかのクラスでお世話になりましたが、振替も含め、どの先生の授業でも楽しみながら通っています。SEG に通い始めてから、家でも恥ずかしがらずに英語で短いながらも覚えた文を話してくれます。

○【感想】これまでの先入観があるからだと思いますが、系統だてて文法を教えなくて大丈夫なのか？ という不安はまだ少しあります。【質問】先日の説明会で、「最低でもこれくらいの力がつく」という説明の中で、「それ以下の人は途中で辞めている」と言及されていました。力が伸びなかった生徒の傾向を反面教師として、どういう生徒はドロップアウトするのか教えてほしいと思っています。

■「多読だからといって、いい加減にしか読まない」生徒さんは力が伸びず、ドロップアウトしていきます。たくさん量を読まない生徒さんでも、しっかり読んでいる生徒さんは、着実に力が伸びていきます。多読といえども、しっかり読むことが一番大事です。

○宿題が多くないので続いています。単語や文法の暗記方法をご教示いただけるとありがたいです。

○英語教育に携わっている祖母からは、「本の内容が簡単すぎる」と言われ「基礎固めであるから」と説明しているのですが、理解が得られません。どうすれば理解してもらえるのでしょうか。6月のテストに向けて力がついているのかが分かりません。テストが心配です。

■簡単すぎる本の方が、文法構造がはっきりしており、基本的な文法の習得に良いのです。難しい本になればなるほど、単語にしても、文法にしてもいろいろなものが出すぎて、文法や語彙の習得に効果がありません。SEG には、世界中の英語教師や英語教育の専門家が見学に来て感心して帰っていらっしゃるので、ご安心ください。

○楽しく通っているようです。

○会社から早めに帰宅した日のこと、子供が自宅で SEG の CD を聴いていた。自発的に勉強していることを見て安心した。

■良い報告をありがとうございます。

○これまでの受講を終えてとの設問とずれてしまいすみませんが、以下、質問です。公立中学校在籍で、高校受験があります。進学塾で配布される単語帳を使用しての単語の暗記をすることで、多読でこれから身につくはずの力が伸び悩むのではないかと気になるところです(進学塾で英語の授業は取っていませんが、単語帳の自主学習は勧められている状況です)。流暢な英語を将来は使えるようになってほしいので、単語帳の学習について、中1で進めて良いか、知りたいです。

■基本的な単語のみであれば、暗記しても特に問題ありません。日本語に訳した場合、もとの英語のニュアンスと異なることもあります。それは、多読で自動的に修正されていきます。一方、普段(多読で、あるいは学校で)使わない難しい単語が多いと、覚えても、すぐ忘れるだけなので、全くの無駄です。

- まだ多読の効果が現れていませんが、一朝一夕に身につくものではないので、もう少し気長に続けさせていただければと思います。
- 少し英語を読む力がついてきたように思う。ゆっくりでよいので、英語が好きになってもらいたい。親があれこれ言わなくても、自ら進んで多くの英語(英文)に触れてもらいたい。
- まだよく分かりません。
- いつもお世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- 現時点では、正直楽しく通い続けられているということで満足だと思っております。今後は少しずつ単語数も増えていくと思いますので、講師の先生には細やかな質問へのサポートをいただければと思います。授業の見学ができる機会も設けていただけるとありがたいも思っております。引き続きよろしくお願い致します。
- きめ細かく教えてくださり、心より感謝いたしております。読む楽しさを毎回広げてください、ありがたいです。
- 楽しく通塾できていることにありがたく思っております。これから順を追ってレベルが上がっていけるよう、そして知識も増えていけるよう足りないことをその都度アドバイスしていただけたら幸いです。今後共宜しくお願い致します。
- 多読は、すぐに効果が現れるわけではないので、子供が少し飽きている部分がある。モチベーションを高める方法を教えてほしい。
- 当初より英語の宿題の音読を一緒に行っていましたが、少しずつ話し方が伸びているように思います。なお、学校の文法と少し取り扱い方が異なるようで、戸惑う部分があるようです。文法は、大学受験に必要なもののみを扱うのでしょうか？文法の進め方、取り上げる内容についてご説明いただけると助かります。
- 低学年では、文法は、自分で英文を話す・書くのに必要な範囲のみを教えています。文法の進め方については、保護者会での外国人講師の説明をお聞きください。年間の進捗については、
<https://www.seg.co.jp/tadoku/2019/chu1-tadoku-schedule.htm> をご参照ください。
- 小6まで受験勉強に費やす時間が多かったので、宿題が多くななく、授業にポイントを置いてくださることが、学校生活との両立を可能にしています。しばらくこの状態を継続する中で、子供が英語に興味を持ち、熱心に勉強することを願っています。
- 楽しく通えているようなので、安心しています。
- まずは息子が楽しそうに通って、教えていただけていることに、感謝しております。多読の宿題をする流れですが、CDを聴く→絵本を読む→和訳を確認→辞書引き という順番でやっています。このやり方で良いですか？
- 「和訳を確認」というのがよく分かりませんが、保護者の方が、生徒さんの和訳を確認しているのでしょうか？そうであるならば、全部やる必要はなく、宿題の本の1冊のみで十分かと思います。また、辞書を引くのもかまいませんが、できれば、英英辞典を引けるようになるまでは、辞書を引くのは最小限にした方が良いかと思います。すべての知らない単語を引いていると、長い本は読めなくなってしまうので。

◇中1多読Aクラスのアンケートから

- 授業についていけないか不安はありますが、英語への抵抗感は減ってきていると感じます。何より本人が楽しんで通えていることが良かったです。
- 以前、保護者会に出席できずに、お忙しい中、篠崎先生が親身になってお電話でお話してくださり、息子も授業が分かりやすく、楽しいそうです。もっと向上心が今後で出てくるとさらに英語が身につくと思っております。今後よろしく願い申し上げます。
- どれくらい身につけているのかが気になっています。
- 本人があまり授業の内容をあまり教えてくれないので、どのようなことをしているのかよく分からないのが現状です。個別相談をしていただいて、本人の様子や何を補って勉強したらいいか等、教えていただきたいです。
- 授業は分かりやすく、楽しい様子です。授業の妨げにならないように、騒がしい生徒を指導してください。フォニックスを覚えさせたいので、毎回フォニックスの宿題をだしてほしいです。
- 保護者会で先生方のお話を聞くことができるのが大変ありがたいです。今後本人が英語多読に興味を持ってくれれば良いと願っております。
- 今は学校生活と塾の両立が体力的に大変な様子だが、授業は楽しいとのことなので、慣れるまで頑張ってもらいたい。
- 未消化部分がたくさんあるようだ。部活とかぶってしまい、授業も半分しか出られていない。
- 宿題で持ち帰る英語の本が面白いようで、本人がとても楽しみにしていることに、満足しています。
- 子供に、ちゃんと授業の内容を理解したか聞いてもよく分からない。文法等、あまり定着していなさそうなので、親にもフィードバックがあるとありがたい。
- まだ英語は始まったばかりですので6年間かけて力をつけていってもらいたいと思います。
- 楽しく英語を学んでいるのは良いと思っています。ただ、もっと積極的に英語を学んでほしいと思います。
- SEG から帰ってくると、覚えた英語を駆使してお話しながらの夕食です。授業をとっても楽しみにしており、宿題も頑張っております。先生方には本当に感謝しております。
- 文法や使い方が身につくようにプリントが作られていてとてもいいと思いますので、もう少し宿題にボリュームがあってもいいのではないかと感じます。
- 学校の宿題もありますし、余裕があれば、多読の方に回していただきたいので、宿題は最小限になっています。
- もともと語学全般が得意ではないため、どのようにして授業についていったらいいか。親子ともに不安な気持ちです。子供は楽しんで通っていますが、小テストの結果は悪いよう。小テストで出題されるような項目まで自宅学習の方がよいのか疑問に思っています。
- 文法が弱い感があります。

- iPadなどで音声を聴いたりできると大変便利だと思います。
- 外国人パートはついていけるか心配でしたが、楽しめているようで安心しました。文法が弱いところが多いので、多読パートが理解して読めているのかが気になっています。
- いつもお世話になり、ありがとうございます。毎日、本人が“楽しい”と生き生きとした表情で話してくれるのを聞き、英語を学習するのに一番大切なことを教えていただいていると感じております。また、家でもCDを聞いてきちんと学習できた時は、先生がほめてくださるようで、とても嬉しそうにしています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- 子どもの授業での様子(良いところ、努力を要するところ)を知りたい。
- 実力として身につくまで時間がかかりそうですが、本人が楽しく通えているのでとても良いと思います。
- 子供に合うかを一番心配しましたが、授業も楽しそうですし、宿題も自らやっているので、とても良かったと思っています。6月より部活が始まりますが、もう少し振替の選択肢を多くしていただきたいです。
- SEGは楽しいところ、とらえている様子を、まずは一安心しております。ありがとうございます。ただ、地道な文法学習の手を抜きがちで、学校の成績も平均を下回っているというのに、多読でいつかカバーできると思っている節があり、案じています。親の言葉が届きにくい時期ですので、もしSEGの先生方からも本人に文法学習の重要性についてお話くださったら、大変ありがたく思います。
- SEGにきちんと通っていただければ、中3になれば、学校の成績も必ず上がっていきます。
- 英語は全くの初心者なので、最初は外国人の先生の話が全く分からなかったようです。でも親の心配をよそに、5月頃には授業が楽しいと言い始めました。まだまだ学校生活に慣れるのに精いっぱい、理解度はあやしいですが、続けられると良いねと話しています。
- 毎週毎週、授業を楽しみにして出かけて行くので、外国語学習初心者の中1の親としてはありがたいの一言です。これからもよろしくお願いします。
- CDを聴いたり、テキストを見直したりが、時間が取れずあまりできていないので、もう少し声をかけていこうと思います。
- 本人が通常の授業や宿題に意欲的に取り組んでいるかが分からないのが不安(反抗期に入ったためか、ほとんど家で口をきかなくなりました)。
- 個別の様子は、保護者会のクラス会でお話させていただきます。
- 家に帰ってくると楽しそうに授業の様子を話しており、英語に抵抗を感じることなく、英語の世界に入っていくことができたことにまずは安堵しております。

お勧めの参考書・問題集について

■中1の文法自習問題集でお勧めは、

中1生用の基礎文法の確認の問題集としては、「くもんの中学基礎がため 100%中1 英語 文法編」がお勧めです。学校で文法をほとんどやらないという学校に通っている方にはお勧めです。学校で、文法の授業をやっている方は、学校の復習だけで十分だと思います。

英作文をするための基本英文の暗唱には、「どんどん話すための瞬間英作文トレーニング」(森沢洋介)がお勧めです。中1部分のみをやるので十分です。逆に、上級者の方は、中2分をやるとうれしくでしょう。

新課程入試について

■国立大学は、民間試験(TOEFL, IELTS, Cambridge 英検, 英検など)を利用して、Speaking, Writing の試験を高3時に必須で課す方向でしたが、東大・京大・医科歯科大・一橋大は、事実上受験も必須とせず、出願資格として、A2 を要求するものの、合否判定には用いない方針を出しています。

また、東工大等は、英語の試験に加点する方針を出していますが、最終的な加点の基準は、今年度末にならないとどうなるか不明な状況です。

SEG の多読+会話クラスは、Speaking、Writing を重視していますので、特別な対策をとらなくても普段の外国人講師の授業に積極的に参加していれば、民間外部試験は十分にクリアできます。

なお、現状の筑駒・筑附・学芸大・都立日比谷などを含む、国公立高の読む・聞くの英語力の調査(文部科学省)とSEGの高2生のTOEFL(ITP)の結果は下記の表の様になっています。

	読む	聞く
B2以上	0.1%	0.2%
B1	2.0%	2.1%
A2	29.9%	24.2%
A1以下	68.0%	73.6%

CEFR 調査 (2016文科省)
公立校9万人の調査結果

	読む	聞く
B2以上	7.5%	29.9%
B1	47.7%	48.6%
A2	43.9%	21.5%
A1以下	0.9%	0.0%

SEG(2018.11) 高2FG
TOEFL ITP試験結果

CEFR について

外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典)ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFRの「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より